

教育あきた 6月号

2021 No.753

能代科学技術高校入学式



農・工融合を象徴する実習棟です（校舎は一部建築中）。↑

能代高校定時制課程 （二ツ井キャンパス）入学式

二ツ井キャンパスとして初めての入学式です。↓



HOT VOICE 秋田県教育委員会教育長 安田浩幸 P 2

特集 令和3年度高校入試分析 P 3

TOPICS 能代科学技術高校開校、
能代高校定時制課程（二ツ井キャンパス）開設 P 10

ICTでできること

秋田県教育委員会教育長

やす だ ひろ ゆき
安 田 浩 幸



皆さんは長時間のパソコン仕事の後どのようにして疲労回復を図っているのでしょうか。漫画『ドラえもん』には、貼ると疲れをとってくれる「ケロンパス」という“ひみつ道具”が出てくるのですが、もちろんこんな夢のような道具はあるはずもなく、実際には目を閉じるなどしてクールダウンする人が多いようです。他にも耳を両側に引っ張る（蝶形骨を刺激することで疲れがとれる）、あごを後頭部の方へ押す（頸椎のカーブが失われたストレートネックという状態の改善）なども効果があると聞いたことがあります。

ディスプレイやモニターといえは昔はテレビくらいのものでしたが、パソコンや携帯電話が普及してからは大人も子どもも液晶画面に視線を向ける時間が多くなりました。学校でも児童生徒が一人一台端末を持つことになり、その時間はさらに増えることになります。目を休めたり首を回したりしている姿が、これからは教室でも見られるようになるかもしれません。

ICT教育に関する話題の中心は、オンラインや授業での効果的な使い方ですが、子どもたちの「集中力」や「記憶力」への影響がどうしても気になってしまいます。ベストセラーになっているアンデシュ・ハンセン著『スマホ脳』でも（授業で端末を使うことを指摘しているわけではないものの）スマホの使いすぎが脳へ悪影響を及ぼし、記憶力や集中力の低下を招くとあります。

かつては、学力向上のために集中してひたすら記憶するという勉強スタイルもありました。しかし今は、自ら「問い」を発し、思考力・判断力・表現力を高めることが求められる時代です。そういう意味では、学習に必要

な集中力を維持し、自分にとって役に立つ知識をしっかりと記憶することが、これまで以上に必要になるものと思います。

実際にICTを使った実践事例では、教師が話す情報を耳で聞いて処理するよりも端末などで視覚的にサポートする授業の方が格段に集中力が高まったという報告があります。さらに、先生の話さをきちんと聞かない子どもにとっても有効であり、一人も取り残さない教育につながると言われています。

一方、記憶力に関しては、何かを覚えるには絶対に手書きだと主張する人が多くいるのは事実で、その有効性を裏付ける研究結果もあるようです。短時間に多くの情報を記録するにはデジタルが効果的でも、記憶に深く焼き付けるには手書きの方が上だということでしょうか。単に学習内容を暗記するのではなく、ICTを活用した主体的・対話的で深い学びを通して、生涯にわたって役に立つ知識をしっかりと記憶に留めることが重要です。

“ひみつ道具”には、かぶると集中して作業ができる「集中力増強シャボンヘルメット」や、ページを押し当てると転写され、それを食べると内容を覚えることができる「アンキパン」もあります。“ひみつ道具”とはいかないまでも“ICTでできること”はたくさんあります。できることが一つずつ増えていき、いつかすべての授業で、子どもたちが目を輝かせながら学びに夢中になっている姿を見ることができるに違いありません。

蛇足ですが、「ケロンパス」は使った後にそれを他の人に貼るとその人に疲れを移すというやっかいな道具でもあります。くれぐれも周りの人に疲れが広がることのないようご配慮を。

令和3年度高校入試分析

～公立高等学校入学者選抜一般選抜学力検査の分析結果から～

各教科等における言語活動の充実と、主体的・対話的で深い学びに基づく思考力・判断力・表現力等の育成を！

令和3年度の公立高等学校入学者選抜一般選抜学力検査が3月9日、全日制の課程では国語、社会、数学、理科、英語の5教科で、定時制の課程では国語、数学、英語の3教科で実施されました。

出題に当たっては、中学校学習指導要領に基づき、新しい中学校学習指導要領の実施に伴う移行措置を踏まえた内容としました。問題は、各教科の目標・内容に即し、基礎的・基本的な事項及びそれらを活用して課題を解決することについて、学習の成果が多面的にしかもきめ細かに把握できるようにしました。また、一部の学習領域に偏ることがないようにするとともに、基礎的な知識及び技能に加えて、思考力・判断力・表現力等も把握できるように配慮しました。

ここでは、この学力検査の全受検者の中から8%を抽出して分析した結果を紹介します。

過去3年間の平均点の推移

教科 年度	国語	社会	数学	理科	英語	合計点	100点 換算点
令和3年度	61.7	63.4	50.7	66.8	52.2	294.8	59.0
令和2年度	58.6	57.2	51.5	57.0	58.0	282.3	56.5
平成31年度	63.4	48.7	53.7	65.0	49.4	280.2	56.0

■ 総合評価

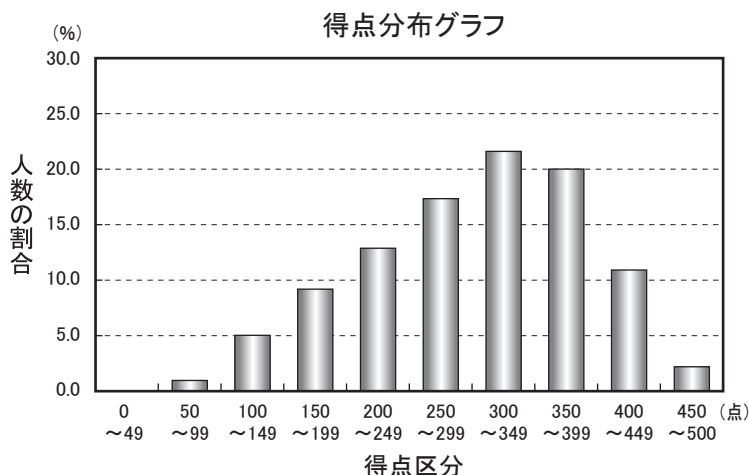
検査教科の合計点の平均は294.8点となり、前年度に比べ12.5点上がりました。100点換算では59.0点で、前年度に比べ2.5点上がったこととなります。教科別では、国語、社会、理科で平均点が上がりました。また、数学、英語で平均点が下がりましたが、全教科を通して基礎・基本を問う問題の正答率が高かったことから、受検者は日頃の学習の成果を発揮できたものと考えられます。

今後は、各教科等における言語活動の充実を図り、知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を一層高めていくことが望まれます。

■ 得点分布

右のグラフは、5教科の合計点について、各得点区分の人数の割合を示しています。得点区分300～349の人数の割合が、21.9%と最も高くなっています。

次ページからは各教科の分析を学力検査問題とともに紹介します。



国語

● 結果の考察

平均点は61.7点と昨年を3.1点上回りました。本文の内容を的確に読み取り、自分の言葉で適切に表現できたかどうかが得点の差になりました。

「聞くこと」に関する検査では、話し合いの内容を正確に聞き取ることや、進行の工夫を捉えることはよくできています。

言語事項では、漢字の読みや対義語の理解はよくできていますが、漢字の書き取りや文法事項に課題が見られます。

説明的な文章と文学的な文章では、部分的な内容や登場人物の心情を読み取ることは概ねできています。

古典では、基本的な知識は概ね身に付いています。

● 今後の課題

「話すこと・聞くこと」では、話の論理的な構成や展開に注意して聞き、話し手の考えと比較したり、内容を評価したりして自分の考えを深め、まとめる活動に取り組むことが大切です。

「書くこと」では、自分の考えが相手に効果的に伝わるように、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えるなど、表現の仕方を工夫する学習を積極的に取り入れることが必要です。

「読むこと」では、文章の内容の理解を深めるために、文章の構成や展開を捉えるだけでなく、表現について書き手の意図を考え、読み取った内容を再構築し、適切に表現する学習を取り入れることが大切です。

言語事項では、理解や表現のために必要な語句の量を増やすとともに、話や文章の中で使うことで、語感を磨き、語彙を豊かにしていくことが求められます。

古典の学習では、作品の特徴を生かして朗読しながら古典特有のリズムを味わうとともに、分かりやすい現代語訳や映像メディアなどを活用して、古典に表れたものの見方や考え方にふれることが大切です。

授業における言語活動の質を高め、生徒一人一人の確かな学力と豊かな人間性を育てていきたいものです。

学力検査問題から

大問二

4

次のノートは、本文をもとにアニメに登場する呪具と現実の道具について読み取ったことや考えたことを、生徒がまとめたものである。これを読んで、後の問いに答えなさい。

現実の道具には、呪具とは異なり、「d」という点で、魔法のような力がある。確かに「魅惑的」だと思う。

(まとめ部分一部省略)

(3) 「d」に適する内容を、「過去」「現在」の二語を用いて、五十字以内で書きなさい。

(正答例)

過去の問題解決の工夫を呼び起こし、現在の問題に再び適用することで、正確に美しく問題を解決できる

(完全正答率) 3.3% (得点率) 23.1%

大問五

4

次は、【I】と【II】を読んだ生徒A、B、Cの会話である。これを読んで、後の問いに答えなさい。

C そうだね。子罕にとって大事なものは「b」という生き方を貫くことだったんだ。

A 子罕は、それぞれの宝を守ろうとしたんだね。

B 【II】の和歌では、憶良が「c」はないと詠んでいるわ。

C 子罕と憶良にとっての宝は違うけれど、「d」を重んじていることは共通しているね。

A 自分にとっての宝は何なのか考えさせられたよ。

(2) 「b」「c」に適する内容を、七字以内でそれぞれ書きなさい。

(正答例)

b 欲張らない

c 子に優る宝

(完全正答率) b 16.6% c 11.1%
(得点率) b 20.5% c 14.3%

社会

● 結果の考察

平均点は63.4点で、前年度を6.2点上回り、基礎的・基本的な知識や資料を読み取る技能の定着に一定の成果が見られました。一方、社会に見られる課題などについて、資料から読み取った情報を基に、考察したことを適切に表現することに課題が見られました。

● 今後の課題

大問2(5)は、群馬県の輸送用機械の出荷が増加した理由を、資料から読み取れる地価と輸送用機械の生産に必要な敷地の広さを関連付けて説明する問題です。地域の諸事象や地域的特色について、位置や分布などに着目して、事象の意味や意義、相互の関連などを考察して表現する活動を充実させることが求められます。

大問4(9)③は、我が国が目指すエネルギー政策の方向性を二つの資料から読み取る問題です。対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を充実させることが求められます。

歴史的分野においては、年表や絵図、文献等を有効に活用し、時期や推移などに着目して、多面的・多角的に考察し、適切に表現する力を育成する活動を充実させることが求められます。

学力検査問題から

大問2(5)

地図のY県とZ県に関連した問題である。(中略)表3のY県に見られる変化の理由を、図1と図2から読みとれることを関連づけて、次の語を用いて書きなさい。

[輸送用機械 敷地]

表3 *輸送用機械の出荷額に関する統計

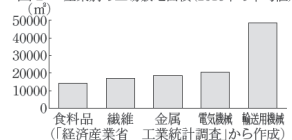
県	出荷額と工業製品総出荷額に占める割合		割合の増減
	2006年	2016年	
Y	24 197億円(30.9%)	35 832億円(40.8%)	+9.9
Z	42 838億円(21.2%)	38 984億円(23.7%)	+2.5

*乗用車やトラックなど(「日本国勢図会2019/20年版」などから作成)

図1 工業地の地価推移



図2 産業別の工場敷地面積(2016年の平均値)



(正 答 例) Z県と比べて、**輸送用機械**を作るための広い**敷地**を安く確保できるから。

(完全正答率) 17.9% (得点率) 33.1%

大問4(9)③

下線部①の内容を、図3と図4から読みとれることに触れながら、解答欄にしたがって書きなさい。

◇国際連合の総会で、「持続可能な開発目標(SDGs)」が採択され、2030年までに達成すべき17の目標が設定された。わが国も推進本部を設置して①**エネルギー政策**や環境保全などに取り組んでいる。

図3 わが国の電源構成の現状と目標

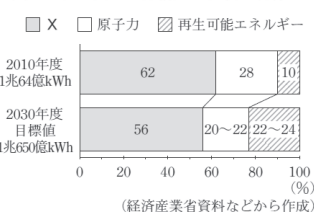
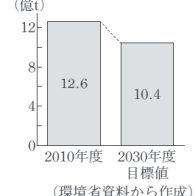


図4 わが国の温室効果ガス排出量の現状と目標



(正 答 例) **風力などの再生可能エネルギー**の割合を増やし、温室効果ガスの排出量を減らす。

(完全正答率) 45.2% (得点率) 66.5%

数 学

● 結果の考察

平均点は50.7点で、前年度を0.8点下回りました。

「数と式」においては、正負の数を計算すること、連立方程式を解くこと、代表値を求めることなど、基本的な問題で得点率が高くなっています。一方、条件を満たす数を文字式で表す問題で得点率が低くなっています。

「図形」においては、外角の性質を利用する問題や、円錐の体積を求める問題で得点率が高くなっています。一方、四角形の性質を利用して面積を求める問題で得点率が低くなっています。

「関数」においては、直線の式を求める問題で得点率が高くなっています。一方、図形の性質を利用して条件を満たす座標を求める問題で得点率が低くなっています。

「データの活用」においては、集団においてばらつきのある事象を、代表値を用いて考察する問題で得点率が高くなっています。

● 今後の課題

大問3(2)②では、図形の性質を基に適切な条件を判断することが求められます。授業では、コンピュータを用いて条件が当てはまる図形をディスプレイ上でいろいろな形に変形する活動を取り入れるなど、四角形の性質を発展的に取り扱ったり、その結果を統合的に捉えたりすることで、図形の性質の理解を一層深めたいものです。

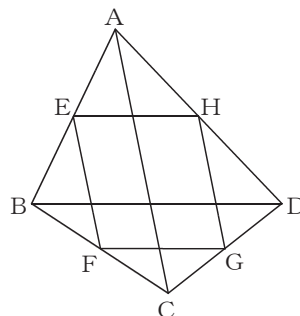
数量や図形などについての理解を深めるとともに、数学的な技能の習熟を図ること、数学的な思考力、判断力、表現力等を高めること、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考える態度を養うことの3点を重視し、バランスよく指導することが望まれます。

そのためには、数学的活動を通して、生徒が主体的・対話的に取り組むことができる授業づくりが期待されます。日常生活や社会の事象、数学の事象から問題を見だし解決する活動や、数学的な表現を用いて説明し伝え合う活動等、問題発見や問題解決の過程を重視した数学的活動を更に充実させたいものです。

学力検査問題から

大問3(2)②

四角形ABCDがあり、点AとC、点BとDをそれぞれ結ぶ。次の《条件》にしたがって、点E、F、G、Hを、それぞれ辺AB、BC、CD、DA上にとり、四角形EFGHをつくる。



《条件》

- ・ $AE = EB$, $BF = FC$
- ・ $EH \parallel BD$, $FG \parallel BD$

(①で詩織さんの、四角形EFGHが平行四辺形であることの説明を受けて、次の説明が正しくなるように、⑥にあてはまるものを下のア～オから選ぶ問題)

詩織さんが説明しているように、四角形EFGHは平行四辺形になります。さらに、四角形ABCDの条件として、⑥を加えます。このとき、《条件》にしたがって四角形EFGHをつくるに、四角形EFGHはいつでもひし形になります。

- | | | | |
|---|---------------------------|---|---------------------------|
| ア | $\angle BAC = \angle BDC$ | イ | $\angle BAC = \angle DCA$ |
| ウ | $\angle ACB = \angle ADB$ | エ | $AC = BD$ |
| オ | $AC = AD$ | | |

(正 答) エ
(完全正答率) 33.5%

理 科

● 結果の考察

平均点は66.8点で、前年度を9.8点上回りました。観点別の正答率では、「知識・理解」に関する問題の正答率が高いことから、基礎的・基本的な知識が概ね定着している様子がみられます。一方、大問2(4)のように、観察、実験で得られた結果を分析して解釈し、科学的に適切な判断を行う問題についての正答率は高くありませんでした。

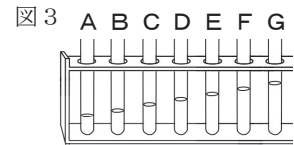
● 今後の課題

授業においては、例えば、化学変化を粒子のモデルと関連付けて考えたり、説明したりする学習活動を取り入れることが大切です。その上で、生徒が互いの考えの妥当性を検討する活動を行い、科学的な根拠に基づいて結論を導き出せるようにしていくことが大切です。

学力検査問題から

大問2(4)

【実験Ⅱ】緑色のBTB溶液数滴と、うすい塩酸 5 cm³ を入れた試験管 A～G を用意した。次に、こまごめピペットを用いて、図3のように、試験管 B～G に表に示した量のうすい水酸化ナトリウム水溶液を加えて混ぜ合わせ、それぞれの水溶液の色を調べてまとめた。



表

試験管	A	B	C	D	E	F	G
加えたうすい水酸化ナトリウム水溶液[cm ³]	0	1	2	3	4	5	6
水溶液の色	黄	黄	黄	黄	黄	緑	青

(4) 実験Ⅱの試験管Gについて、水溶液中に最も多く存在するイオンは何か、イオン式を書きなさい。

(正 答) Na⁺
(完全正答率) 23.2%

英 語

● 結果の考察

平均点は52.2点で、前年度を5.8点下回りました。会話の要点を適切に聞き取る問題において正答率が高いことから、英語によるやり取りを重視し、音声を中心とした指導が継続的に行われている成果が見られました。一方で、基本的な語彙や文法事項を問う大問2の平均得点率は、前年度を5.4点下回る結果となりました。特に、大問2(2)のように、文や説明を正しく読み取り、その内容に合う語を正しく書く力に課題が見られました。

● 今後の課題

語彙や文法等を機械的に暗記するのではなく、各領域の言語活動の中で具体的な場面や状況等を明確にした上で、それらを活用しながら定着を図ることが大切です。また、活動後には振り返りの場面を設け、伝え合う内容の適切さや言語材料の正確さについて思考・判断し、必要に応じて修正することができるよう指導することが求められます。

学力検査問題から

大問2(2)

〔説明〕が示す英語1語を()に書き、英文を完成させなさい。答えは()内に示されている文字で書き始めること。

<問題②省略>

① Mountains change colors and we can see snow in some places in (N).

〔説明〕 It's the eleventh month of the year.

③ This homestay program is for the students who are interested in studying (a).

〔説明〕 In other countries

④ At this zoo, people can (r) horses and enjoy walking around.

〔説明〕 To sit on something and move

(正 答 例) ① November ③ abroad ④ ride

(完全正答率) ①59.7% ③28.7% ④36.3%

不登校・いじめ問題等対策事業

本県では、悩みや不安を抱えた児童生徒等に対して適切な支援ができるよう、地域や学校の実情に応じてスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等を配置するとともに、電話やSNSを活用した相談体制を構築する「不登校・いじめ問題等対策事業」を実施しています。こうした取組を一層充実させることにより、不登校やいじめ、暴力行為等の問題行動の未然防止や改善を図ることを目指しています。



スクールカウンセラー配置事業

- ・臨床心理の専門家であるスクールカウンセラーを配置し、不登校やいじめ問題等の相談に乗ることで、学校における教育相談体制の充実を図ります。
- ・公立の中学校106校及び高等学校50校に配置し、児童生徒及び保護者等のカウンセリングを行います。



広域カウンセラー配置事業

- ・公立小学校の教育相談等に対応するため、北・中央・南の3教育事務所に広域カウンセラーを配置し、学校における教育相談体制の充実を図ります。
- ・小・中・高・特別支援学校で突発的な事案が発生し、緊急に児童生徒等に対する心のケアが必要になった場合は、緊急支援のため、義務教育課が広域カウンセラーの派遣を行います。

児童生徒の悩みや不安を解消し、
楽しい学校生活を送ることができるよう支援します

スクールソーシャルワーカー配置事業

- ・児童生徒を取り巻く環境を改善するため、学校と関係機関との連携を促進し、問題行動等の解消を図ります。
- ・5か所（北教育事務所、中央教育事務所、南教育事務所、総合教育センター、秋田明德館高等学校）に配置しています。

- ◆スクールソーシャルワーカーの申込み方法については、「美の国あきたネット」に掲載している「スクールソーシャルワーカー活用リーフレット」を御覧ください。

<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/23504>



電話相談事業

- ・フリーダイヤルの相談電話を設置し、児童生徒及び保護者等の相談に応じ、悩みや不安の解消を図ります。
- ・4か所（北教育事務所、中央教育事務所、南教育事務所、総合教育センター）に設置しています。

SNS相談事業

- ・今年度より新たに、SNSを活用した相談を実施し、生徒等の相談に応じ、悩みや不安の解消を図ります。
- ・相談対象者は、公立中学校及び義務教育学校後期課程の生徒です。
- ・8月22日（日）～9月15日（水）までの、水曜日と日曜日に実施します。
- ・詳細については、各中学校等を通じてお知らせします。

SPOT 子どもの悩みに関する主な電話相談窓口

子どもや保護者の方が抱える悩みや心配事について相談できる窓口はたくさんあります。
いじめや不登校などの悩みは独りで抱え込まず、まずは電話してください。

窓口の名前	相談の内容	受付時間	電話番号	担当機関名
24時間子供 SOSダイヤル	いじめ問題等に悩む 子どもや保護者等の 相談	365日 24時間	0120-0-78310	県教育委員会
いじめ緊急 ホットライン (すこやか電話)	いじめ問題等に悩む 子どもや保護者等の 相談	月曜～金曜 8:30～17:00 祝日を除く	0120-377-914 0120-377-904 0120-377-943	北教育事務所 中央教育事務所 南教育事務所
すこやか電話	悩みや不安を抱えて いる子どもや保護者 等の相談	月曜～金曜 8:30～17:00 祝日を除く	0120-377-804	総合教育センター
やまびこ電話	子どもからの相談、家 族や地域住民等から の少年の非行等に関 する相談	月曜～金曜 8:30～17:15 夜間休日は当直員 が対応します。	018-824-1212	警察本部
子ども・家庭 110番	18歳未満の子どもに 関する様々な相談	365日 24時間	0120-42-4152 018-824-4152	中央児童相談所
児童相談所 電話相談	育児や子育てなどの 悩みをもっている人 の相談	月曜～金曜 8:30～17:15	0186-52-3956 018-862-7311 0182-32-0500	北児童相談所 中央児童相談所 南児童相談所
こころの 電話相談	生活の中で生じる様 々なこころの悩みに 関する相談	月曜～金曜 9:00～16:00 土・日・祝日 10:00～16:00	018-831-3939	精神保健福祉 センター
子どもの人権 110番	いじめ、虐待など子ど もをめぐる人権問題 に関する相談	平日 8:30～17:15	0120-007-110	秋田地方法務局
秋田いのち の電話	こころの危機を抱え いろいろな悩みをも っている人の相談	月曜～金曜 12:00～20:30 土・日・祝日 12:00～17:00	018-865-4343	いのちの電話 事務局
秋田県教育協会 学校を退職した元教員 や心理の専門家等が 相談員	子どもへの対応で、い ろいろな悩みをもっ ている保護者等の相談	月曜～金曜 9:30～12:00 次の期間を除く 土・日・祝日 12月27日～1月4日 8月10日～8月16日	018-827-4453	秋田県教育協会

誰にも話せない、誰にも相談できない。そんなときは電話してみませんか。

秋田県立能代科学技術高等学校

令和3年4月、能代工業高等学校と能代西高等学校が統合し、能代科学技術高等学校が開校しました。両校の伝統を受け継ぎながら、地域とともに歩む専門高校として、生徒の社会的・職業的自立を目指し、身に付けた技術や技能によって地域産業を担い、地域に貢献する人材の育成を図ります。

校名について

「能代科学技術」は、能代山本地域の豊かな資源や産業の持つ力を活用しながら、新しい時代に対応できる「科学」的な視点と巧みな「技術」を身に付け、能代山本地域の発展やグローバル社会の進展に貢献する人材を育成することを表しています。

校章・校歌



作者 土井 聖
補作 青木隆吉

能代科学技術高等学校 校歌

一 東雲原の輝きと
盤若の丘の煌めきを
共にし学ぶ ものづくり
米代の水 語るには
ここに技あり 巧みあり
科学技術の 学び舎に
新地を拓く 力あり

二 知恵生む腕の 尊さと
学理の業の 喜びを
共にし進む ふるさとに
景林の風 語るには
ここに役あり 務めあり
科学技術の 学び舎に
社会を創る 誇りあり

三 秀峰翔る 朔風と
行く手導く 北斗星
共にしめざす 意気高し
白神の森 語るには
ここに夢あり 望みあり
科学技術の 学び舎に
未来を照らす 光あり

目指す方向性

- ・技術革新と社会の変化に主体的かつ柔軟に対応し、力強く生きるたくましい人材を育成します。
- ・専門性の深化を目指す教育を行うことにより、技術や技能を兼ね備えた職業人として、地域産業の発展に貢献する人材を育成します。
- ・適性や能力等に応じた選択ができる柔軟な教育を行うことにより、豊かな心をもつ自立した社会人として、地域社会で責任を果たす人材を育成します。

ひとづくり

- ・社会において困難に直面しても粘り強く柔軟に対応できるように、基本的な生活習慣を確立させ、豊かな創造力と公正な判断力を育成する
- ・伝統ある部活動等により、元気と活力を発信する
- ・生徒一人一人の将来の目標に応じた指導の充実を図る
- ・職業人・技術者としての規範意識と倫理観を育成する

ものづくり

ものづくり学習

工業科（3学級）

- <機械科>
機械に関する設計や加工技術の学習
- <電気科>
○電気コース
発電・送電・配電や電気工事の学習
○情報コース
電子技術や情報技術に関する学習
- <建設科>
○建築コース
建築に関する設計やデザインの学習
○土木コース
土木に関する測量や施工技術の学習

連携

- ・ロボット技術
- ・ドローン技術
- ・ICT技術
- ・共同研究
etc.

くらしづくり

食とくらしを支える学習

農業科（2学級）

- <生物資源科>
○アグリサイエンスコース
科学的な農業の学習
○アグリビジネスコース
生産・加工・販売の学習
- <生活福祉科>
○ライフデザインコース
衣食住や保育の学習
○ヒューマンサービスコース
福祉に関する学習

ふるさとづくり

- ・地域・ふるさとを担う学校として活力を創出する
- ・地域の行事や活動に積極的に参画する
【天空の不夜城など】
- ・地域産業を支える技術者を育成する
【エネルギーのまちづくり】
- ・資格・技術・技能を活用した技術ボランティアへ参加する



秋田県立能代高等学校定時制課程 (昼間部)ニツ井キャンパス

ニツ井高校56年の紡がれた歴史と教育方針を引き継ぎ、校訓「至誠力行」のもと、「社会の一員としての自覚をもち、自分を律し、他者を思いやり、周囲と協調しながら、目標に向かって努力することができる人間」の育成を目指した体系的なキャリア教育を推進します。

教育目標

教育基本法に則り、心豊かな人間性を育み、協調性と創造性に富む人材を育成する

【社会性の育成】

【基礎学力の確実な定着】

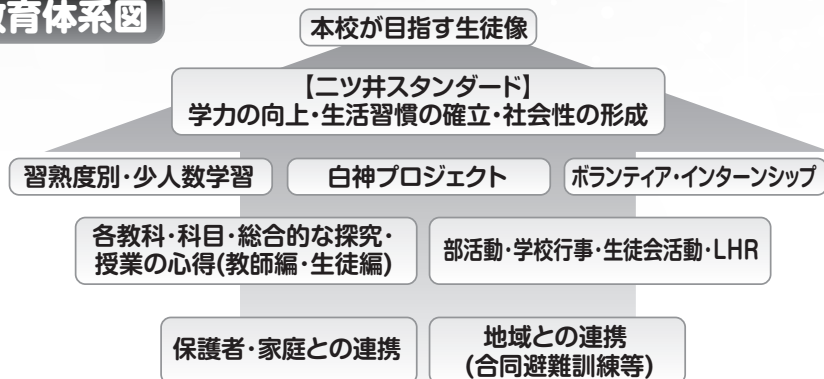
【コミュニケーション能力の育成】

【地域に貢献する意識の涵養】

教育方針

ふれあいを大切に心豊かな人間の育成 ～ 【創造】 【友愛】 【誠実】

キャリア教育体系図



SPOT 秋田の企業の魅力が満載! Aーキャリア

「Aーキャリア」は、県内の児童生徒が職場体験を実施する際に、体験先である県内企業等の情報を検索できるシステムです。現在、約420の企業等に登録いただいています。

本システムの活用を通して、児童生徒が県内企業等への興味・関心を高め、働くことの喜びや厳しさなどを実感しながら学ぶ職場体験を行うことで、今の自分や社会を見つめ、未来を切り拓くことができるよう支援することを目指しています。

児童生徒の「県内の企業のことをもっと知りたい」、県内企業等の「この仕事の魅力を伝えたい」という双方のニーズに応えることができるよう、本システムの内容を充実させていきますので、是非アクセスしてください。



今と未来をつなぐ“Aーキャリア”～体験しよう、感じよう、切り拓こう～

Aーキャリアの「A」は、オール（ALL）の「A」と、秋田（AKITA）の「A」。
「県全体でキャリア教育を進めよう」という思いが込められています。

※企業等の更なる登録をお待ちしております。



次の項目から絞り込みができます。



秋田県教育庁義務教育課
☎018-860-5148
✉gikyoe@pref.akita.lg.jp

本システムのURL
<https://common3.pref.akita.lg.jp/syokubataiken/>
美の国あきたネットからも閲覧できます。



郷土食の調査を始めます



秋田県の現状は？

豊かな自然を背景にした食材が豊富で、ハタハタずしやしょつつるなどの発酵食、きりたんぼ鍋、稲庭うどんなど有名な郷土食が多く、県外でも人気があります。

しかし、食生活の変化により地域性が薄れてきているほか、県全体で過疎化や高齢化が進行しており、郷土食は変容・消滅の危機にあります。

そこで

秋田県の郷土食調査事業(令和3年度～5年度)

県教育委員会では、全県的な調査により郷土食の現況を把握し、地域的特色を明らかにするとともに、主要な事例について調理・製造等の技術を記録することで、本県の郷土食の保存と活用を図ります。

どんな調査？

調査対象

- ・秋田の自然や風土を反映している日常食
- ・祭りや年中行事などハレの日に作られる行事食
- ・使用する食材に特色のあるもの など

調査方法

- ・調査委員会を組織し、調査項目や調査対象を検討した上で、県内全域の基礎調査、主要な事例の詳細調査を行い、調査報告書を作成する。

調査計画

- 令和3年度 ・調査員による聞き取り調査
・郷土食一覧表の作成
- 令和4年度 ・主要な事例の詳細記録
- 令和5年度 ・調査報告書の作成

郷土食は文化財？

文化財保護法では、人々の生活の移り変わりを理解するうえで欠くことのできないものを、民俗文化財と定義し保護の対象としてきました。四季折々の祭りや年中行事、生活に関わる技術などが含まれます。

郷土食は、地域固有の食材や調理法を用いて、生活の中で受け継がれてきたものですから、民俗文化財として保存と活用を図ります。



【問い合わせ先】

秋田県教育庁生涯学習課文化財保護室
TEL018-860-5192

昨年能代市で、日本派の俳誌『俳星』創刊号などの所在が確認された。
「天下文壇の士と宇宙の美を謡ふ」ことを意とした『俳星』の創刊から百二十年。
新資料が語る秋田俳壇の歴史を振り返る。

俳

星

第一號

能代市教育委員会後援

新資料の語る120年

2021.6.2[水] ▶ 8.31[火]

あきた文学資料館

〒010-0001 秋田市中通六丁目6-10

TEL 018-884-7760

開館時間:10時~16時

休館日:毎週月曜、8月12、13、14日

入館・入場無料

MAP



『俳星』創刊号

期間限定展示

6.2[水] ▶ 6.30[水]

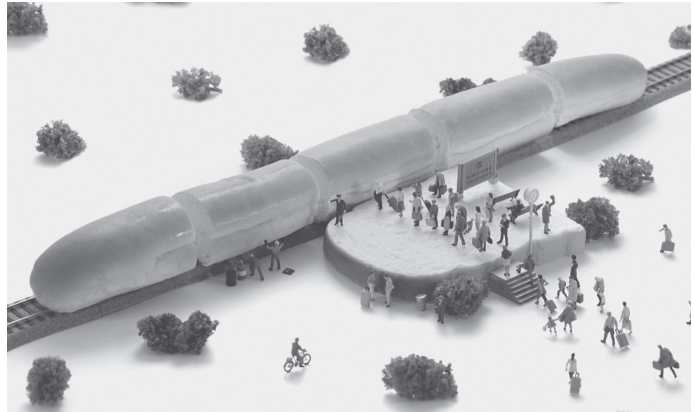
秋田県立美術館特別展

ミニチュアライフ展

MINIATURE LIFE展 ～田中達也 見立ての世界～

クロワッサンの雲が青空に浮かび、動物たちはブロッコリーのサバンナに行く…。ミニチュア写真家・見立て作家の田中達也の作品は、日用品とジオラマ用の人形を別の何かに見立てた、思わず「くすっ」と笑ってしまう楽しいものばかり。

本展では代表作品の中から写真作品と立体作品、あわせて約150点を展示します。見立ての世界を体験し、日常を違う視点で楽しんでみましょう。



田中達也《新パン線》©Tatsuya Tanaka

会 期：令和3年7月16日(金)～8月29日(日) 10:00～18:00 (最終入場17:30)

会 場：秋田県立美術館 1F 県民ギャラリー (秋田市エリアなかいち内)

観 覧 料：一般 1,000 (800) 円、高校・大学生 800 (700) 円、小・中学生 500 (400) 円

※ () 内は前売り・10名以上の団体割引料金。

※障害者手帳をご呈示の方と付添者1名まで当日料金の半額。

主 催：「MINIATURE LIFE展」実行委員会 (秋田県・秋田朝日放送)

お問合せ：「MINIATURE LIFE展」実行委員会事務局 (秋田朝日放送内)

TEL 018-888-1505 (平日9:00～17:30)

秋田県立博物館

企画展 「秋田野球ものがたり」

平成30年8月、第100回全国高等学校野球選手権記念大会で、秋田県立金足農業高等学校が準優勝し、秋田県民はもとより全国的にも大いに盛り上がりました。また、全国高等学校野球選手権大会の前身である第1回全国中等学校優勝野球大会では、秋田中学(現 秋田県立秋田高等学校)が準優勝しました。100回以上の歴史ある大会で、第1回と第100回大会での準優勝。この出来事は、偶然なのでしょうか、それとも必然なのでしょうか。

本展では、そのことも含めて秋田県の野球の歴史や野球を通じた地域活性化の取組を紹介し、秋田県民にとっての野球というスポーツの位置付けについて検証します。

本展を通して、野球をより楽しんでもいただく契機になれば幸いです。

会 期：令和3年7月17日(土)～8月22日(日)



第100回全国高等学校
野球選手権記念大会準優勝
記念ボール
(金足農業高等学校蔵)

お知らせ

県内の教育施設等で開催される
主なイベントなどを紹介します。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、開館スケジュールの変更やイベントを中止する場合があります。
詳細は各施設や担当課へお問い合わせください。

☆埋蔵文化財センター☆

TEL 0187-69-3331

第1回あきた埋文出張展示 「あきた埋文の最前線」

7月17日(土)～8月17日(火)

9:30～17:00

休館日：毎週水曜日

会 場：県立図書館

観覧料：無料

県埋蔵文化財センターの最新の調査成果をわかりやすく展示、紹介します。

※出張展示同時イベント

第1回あきた埋文考古学セミナー 「あきた埋文の発掘最前線」

7月17日(土) 13:30～15:00

会 場：県生涯学習センター第1研修室

参加費：無料

講 師：村上義直(埋蔵文化財センター副主幹)

定 員：30名

申 込：県埋蔵文化財センター

(Tel：0187-69-3331) まで

県埋蔵文化財センターの最新の調査成果をわかりやすく紹介します。



今まさに整理中の出土品を展示します！

☆農業科学館☆

TEL 0187-68-2300

バラフェスタ”初夏を彩る”

6月5日(土)～7月4日(日) 9:30～16:30

休館日：毎週月曜日

観覧料：無料

当館自慢の初夏に咲くバラ、約150種を紹介します。
色とりどりの花の鮮やかさと香りを御堪能ください。



☆県立博物館☆

TEL 018-873-4121

企画展

「美の國の名残 一博物館の審美眼」

4月29日(木)～6月27日(日)

9:30～16:30

休館日：毎週月曜日

(ただし祝日と重なった場合は翌日火曜日)

観覧料：無料

当館の収蔵品について「美」の観点から迫り、
「美の國秋田」の遺産として紹介する展示です。



歌川国芳「相馬の古内裏・滝夜叉姫と大骸骨」(部分)

2021
7.10^土⇒9.5^日

平野政吉コレクション
秋田県立美術館
AKITA MUSEUM OF ART

〒010-0001秋田県秋田市中通一丁目4-2 TEL.018-853-8686 FAX.018-836-0877

お問い合わせ：秋田県立美術館（指定管理者 公益財団法人平野政吉美術財団）

開館時間：午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）
会場：秋田県立美術館 3Fギャラリー
観覧料：一般1,000円（800円） 高・大学生800円（600円）
※中学生以下無料 ※高・大学生料金では要学生証提示
※（ ）内は前売り・20名以上の団体料金
※障がい者手帳提示の方・付添1名まで半額

【主催】怖い浮世絵展実行委員会
（秋田県、ABS秋田放送、公益財団法人平野政吉美術財団）

【監修】中右 瑛（国際浮世絵学会常任理事）

【企画協力】株式会社アートワン

【後援】秋田市、秋田市教育委員会、秋田魁新報社、朝日新聞秋田総局、
毎日新聞秋田支局、読売新聞秋田支局、産経新聞秋田支局、
河北新報社、秋田経済新聞、NHK秋田放送局、AKT秋田テレビ、
AAB秋田朝日放送、エフエム秋田

■「教育あきた」は、県の教育関連施設や市町村の公民館、図書館等に設置しています。
また、県公式ウェブサイト「美の国あきたネット」からもご覧いただけます。

この印刷物は4,800部作成し、印刷経費は1部当たり19.79円です。

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

令和3年6月18日「教育あきた」№753
発行・秋田県教育委員会
編集・秋田県教育庁総務課
〒010-8580 秋田市山王三丁目1-1
TEL.018-860-5112 FAX.018-860-5851
Eメール soumu-edu@pref.akita.lg.jp
<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/education>